

多摩府中保健所感染症週報



令和6年第36週（9月2日～9月8日）

今週の傾向（定点医療機関当たり報告数で表示）令和6年9月12日時点

- 手足口病の報告数は増加し、警報レベルが継続しています。
（多摩府中 35週 8.05→36週 11.05 東京都 35週 6.04→36週 7.70）
- 新型コロナウイルス感染症の報告数は東京都全体では横ばいですが、多摩府中管内では増加しました。
（多摩府中 35週 4.15→36週 5.06 東京都 35週 4.78→36週 4.80）
- マイコプラズマ肺炎の報告数は多摩府中管内では増加しました。
（多摩府中 35週 2.67→36週 4.33 東京都 35週 2.08→36週 1.28）
- 伝染性紅斑の報告数は横ばいですが、多摩府中管内では高い水準が続いています。
（多摩府中 35週 1.24→36週 1.29 東京都 35週 0.67→36週 0.64）

管内の集団感染の状況

施設	疾患	今週の発生件数
学校・教育機関	-	-
児童福祉施設	手足口病 新型コロナウイルス感染症	1件 1件
高齢者福祉施設	新型コロナウイルス感染症	4件
障害者福祉施設	-	-
医療機関	-	-

※保健所が相談を受けて把握したものを集計しており、実際の数と相違がある可能性があります。

マイコプラズマ肺炎が増えていきます！

- マイコプラズマ肺炎とは？**
「肺炎マイコプラズマ (*Mycoplasma pneumoniae*)」という細菌に感染することによって起こる呼吸器感染症です。小児や若い人の肺炎の原因として比較的多いです。軽症で済む人が多いですが、一部の人は肺炎になったり、重症化し入院治療が必要となる場合があります。せきが長引くなどの症状がある時は、医療機関を受診するようにしましょう。
- 症状**
発熱や全身倦怠感、頭痛、せきなどの症状がみられます。せきは、熱が下がった後も長期にわたって（3～4週間）続くのが特徴です。
- 感染経路**
飛沫感染や接触感染です。潜伏期間は長く、2～3週間くらいです。
- 治療**
抗菌薬で治療します。
- 予防と対策**
せき症状がある場合は、「咳エチケット」を守ることを心がけましょう。普段から流水と石けんによる手洗いが大切です。

厚生労働省 マイコプラズマ肺炎

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/mycoplasma.html> 参照

★注目すべき感染症★
結核（結核特集シリーズ 2/4）

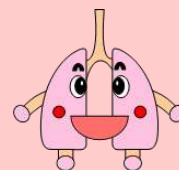
結

核

特

集

第2回



9月24日～9月30日の「結核・呼吸器感染症予防週間」に合わせた結核シリーズ2回目です。

結核はどうやって感染するの？

結核は、結核菌が体の中に入ることによって起こる病気です。結核を発病している患者さんが咳やくしゃみをした時に、結核菌を含んだ飛沫（しぶき）が周囲に飛び散り、その周りの水分が蒸発した状態（飛沫核）で空気中に漂い、それを吸い込むことによって感染する、空気感染です。

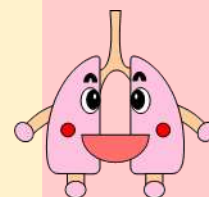
結核菌に感染したら？

多くの場合、結核菌が体の中に入っても、体の抵抗力により追い出されます。しかし、追い出されなかった結核菌が肺に定着した状態を「感染」といいます。

感染した人が発病するのは1～2割程度で、一生発病しない人もいます。感染しただけでは、他の人に感染させることはありません。

「発病」とは、免疫力が低下したり、体力が落ちたとき等に結核菌が体内で増えて病気を引き起こした状態をいいます。感染してから6ヵ月から2年後までの発病が多いとされています。発病すると、はじめは、せき、たん、発熱等の症状が出ますが、風邪の症状に似ているため、発見が遅れることがあります。2週間以上せきが続いたら、医療機関を受診しましょう。

感染と発病は
違うんだね！

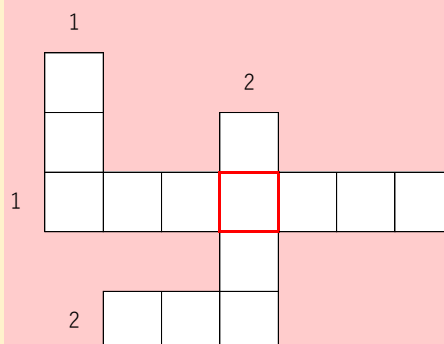


結核クロスワードパズル②



3週連続パズルだよ。□の言葉を3週分組み合わせよう。答えは第4回だよ。

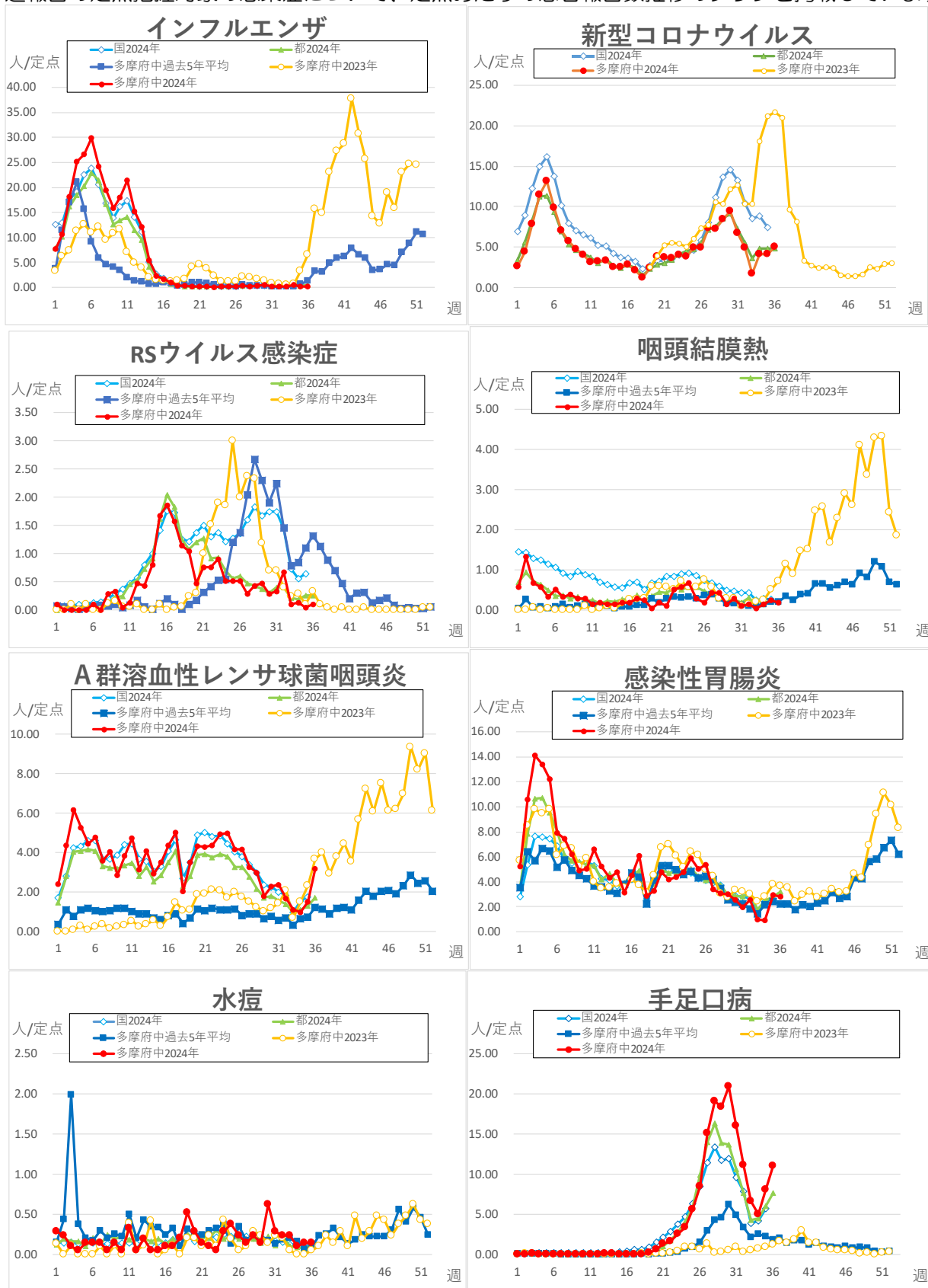
- タテ 1 結核治療には費用の一部を○○○で負担する制度があります。
2 結核薬を不規則に内服すると、○○○菌ができることがあります。
- ヨコ 1 旧5千円札に印刷され、歌人、小説家として有名な○○○
○○○は肺結核でした。
2 結核の患者さんの多くは高齢者です。しかし東京都では20代～30代の患者さんの割合が他県に比べて○○○のが特徴です。

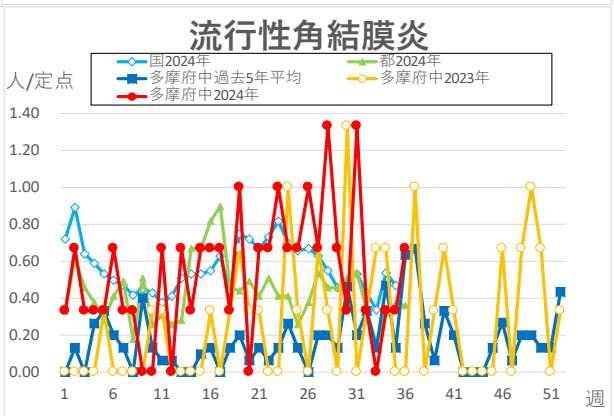
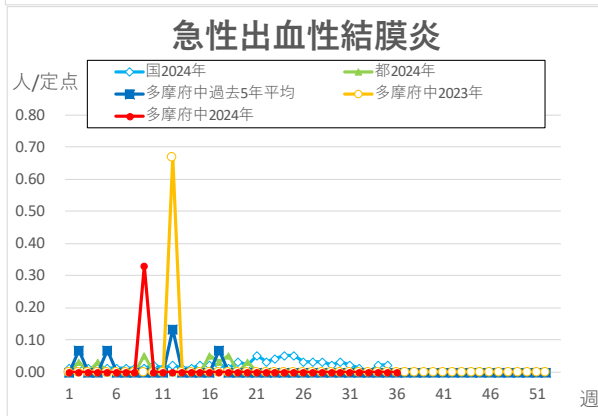
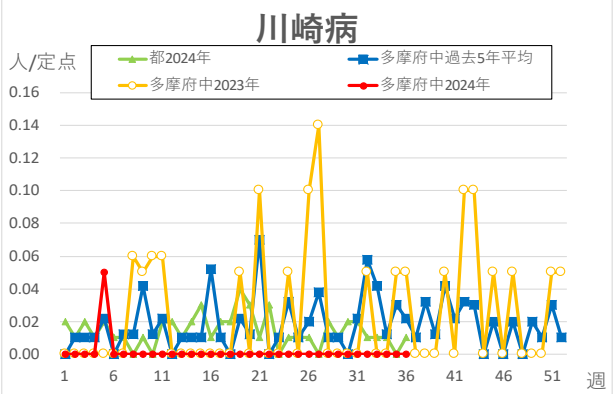
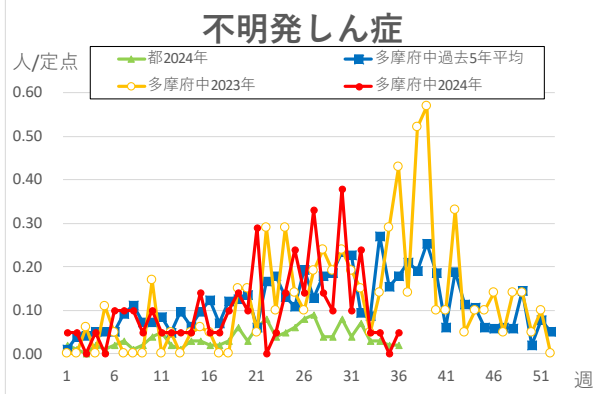
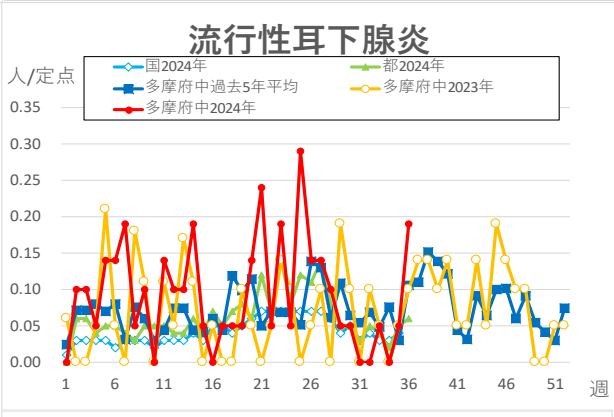
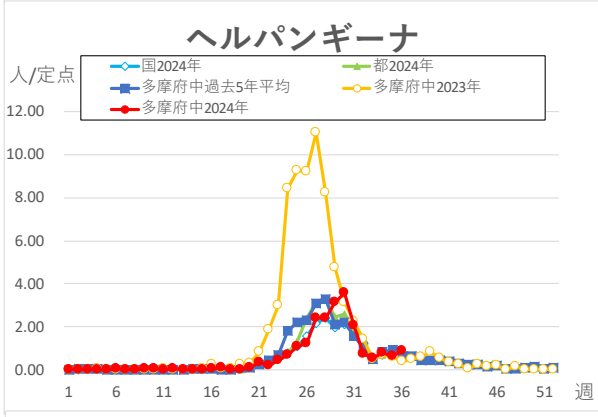
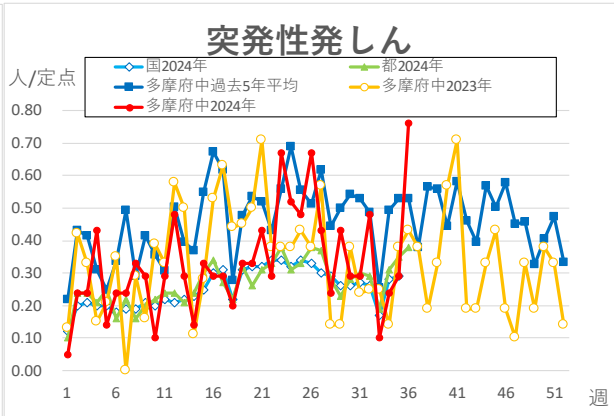
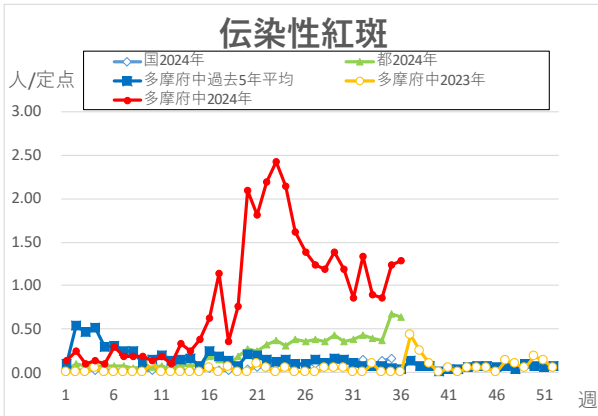


<参考>・東京都感染症情報センター 結核 <https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/tb/>
・結核予防会 結核 Q&A https://www.jatahq.org/about_tb/qa

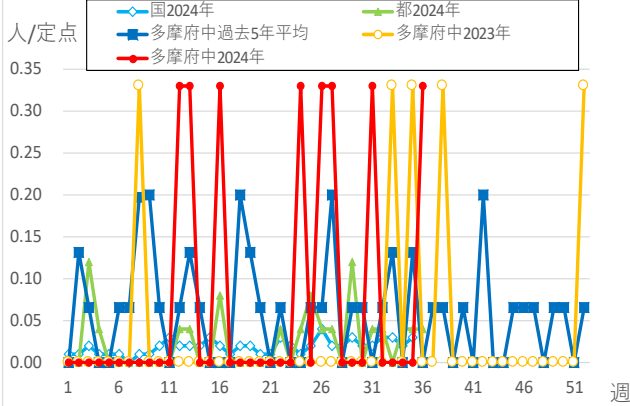
定点把握対象疾患・定点医療機関当たりの報告数

・週報告の定点把握対象の感染症について、定点あたりの患者報告数推移のグラフを掲載しています

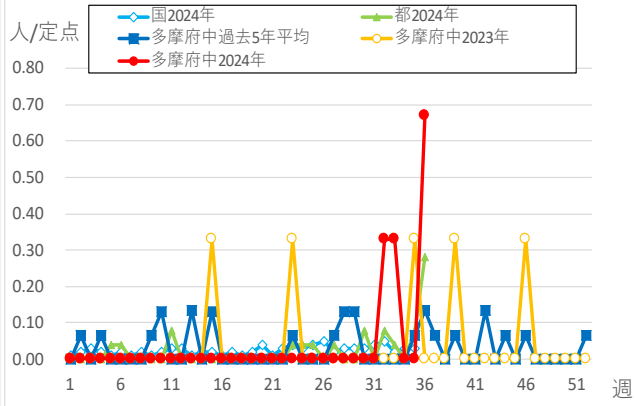




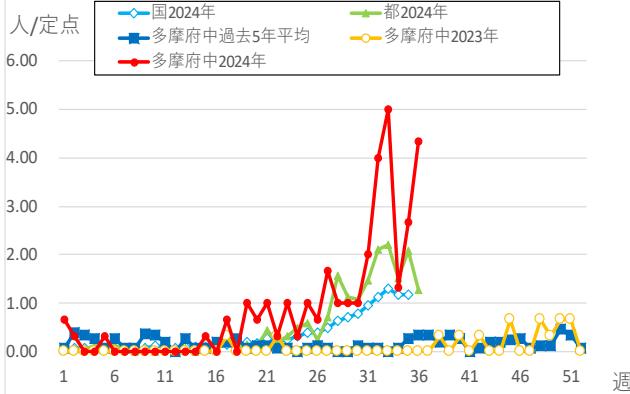
細菌性髄膜炎



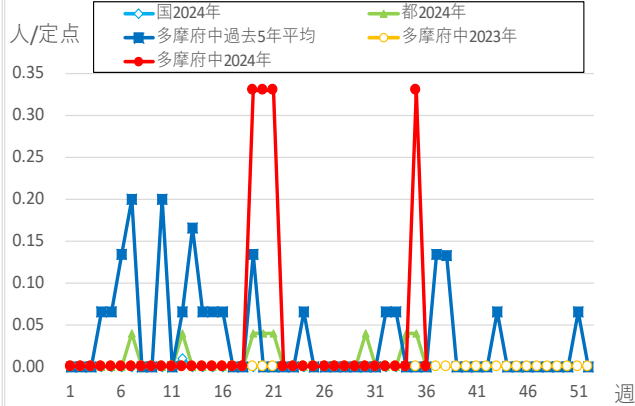
無菌性髄膜炎



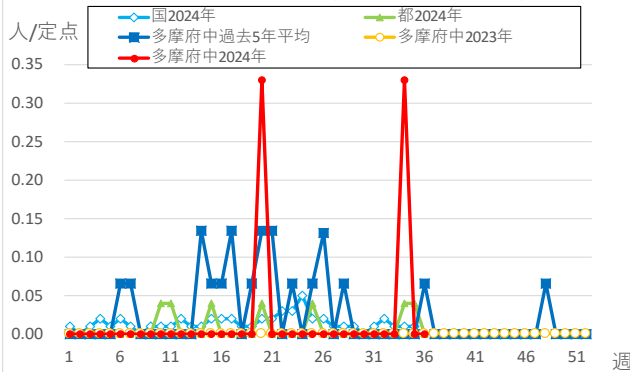
マイコプラズマ肺炎



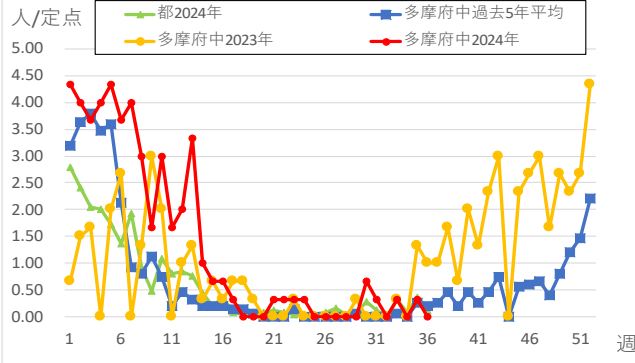
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)



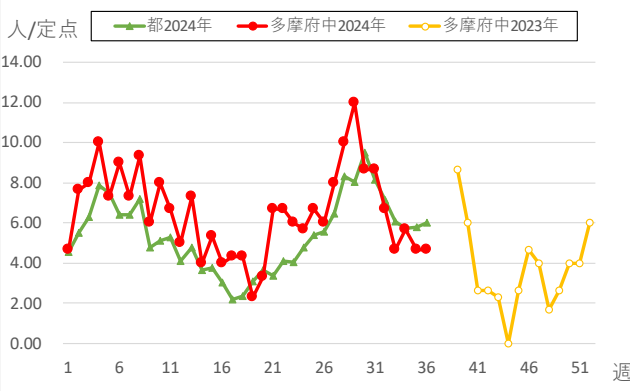
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)



インフルエンザ入院



新型コロナウイルス入院



※本グラフは感染症の発生動向の概要をお伝えするため、下の出典の最新週のデータを追加して作成しています。過去のデータの修正は反映されておりませんので、より正確なデータについては出典元をご覧ください。国のデータは1週間遅れで掲載しております。

<出典>東京都、多摩府中のデータ：東京都感染症情報センター
<https://idsc.tmph.metro.tokyo.lg.jp/>より WEB 感染症発生動向調査

国のデータ：国立感染症研究所
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>

多摩府中保健所 保健対策課
 感染症対策担当
 Tel : 042 (362) 2334 (代表)
 多摩府中 感染症週報